

2025 年 度 事 業 報 告 書

(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

2025 年度においては昨年度に引き続き、各種感染症の感染予防対策を充分に取り、計画した全ての事業を実施することができた。具体的には、文化講演会・音楽会の開催、姫路市内の小学校へ図書寄贈、実業団陸上選手による一日陸上教室の開催等である。

それらは次代を担う子ども達の健全な心身の育成に資する為であり、芸術へのふれあいの場を創出するものであり、また学校図書館の一層の活性化に働きかけるものである。更には、参加した小中学生の健康増進と競技力向上に貢献することで、地域スポーツの振興を図ることを目的としている。また、文化講演会の開催は、生涯学習に係る機会の提供を図ることで、地域文化の振興に少なからず寄与することを目的としている。

1. 芸術活動の推進及び援助に関する事業

◇◆ ニュー・イヤール・コンサートの主催 ◇◆

- ①運営費用 1,086 千円
- ②開催日 2026 年 1 月 11 日（日）
- ③開催場所 パルナソスホール
- ④主 催 （公財）山陽特殊製鋼文化振興財団
姫路市教育委員会
- ⑤後 援 神戸新聞社
- ⑥実施内容



児童・生徒の皆さんが、音楽活動を通して、豊かな人格形成の一助になることを願い、熱心に音楽活動が続けている市内の小・中学校に対し、本格的音楽ホールで発表の場を提供し、音楽活動を支援すべく、姫路市教育委員会と共催で開催した。

今回で第 31 回目を迎え、ここ数年恒例となっている中学生による箏曲演奏が 3 校出演し初春らしい幕を開け、市内の小学校 1 校と中学校 2 校、更には姫路市児童合唱団が合唱した他、吹奏楽で市内の中学校 1 校が出演した。出場者総数は 163 名。

箏曲演奏では、安室中学校が「ガジュマル」で爽やかな幕開けに相応しい琴の演奏を披露し、引き続いて飾磨西中学校が「春の日」、豊富小中学校が「桜フラグメンツ」を披露した。合唱演奏校は、飾磨小学校が「鉄腕アトム」、「くしゃみザウルス」、灘中学校が「信じる」、広嶺中学校が「はじまり」など、現代的な曲を披露した。また灘中学校と広嶺中学校で「空」を合同合唱した。吹奏楽では大津中学校が、「ホープタウンの休日」を軽快に演奏した。

友情出演の姫路市児童合唱団は「Ave Maria」「手のひらを太陽に」の 2 曲を表情豊かにたっぷりと聞かせた。

また、模範演奏として、矢野仁美さんのピアノ伴奏で、ソプラノの田中里奈さんによる「歌劇『ルサルカ』より 月に寄せる歌」の独唱とテノールの岡成秀樹さんによる「歌劇『アルルの女』より フェデリーコの嘆き」、最後に二人による二重唱でディズニーの名曲を 3 曲、メドレーで披露された。

2. スポーツ活動の推進及び援助に関する事業

◇◆ 実業団陸上競技部による陸上教室の主催 ◇◆

- ①運営費用 1,092 千円|
- ②開催日 2026 年 3 月 25 日（水）
- ③開催場所 KD みなとドーム
- ④主 催 （公財）山陽特殊製鋼文化振興財団
- ⑤共 催 姫路市
- ⑥後 援 神戸新聞
- ⑦実施内容



姫路市内の小学校 4 年生から中学校 3 年生を対象とする「実業団陸上選手による一日陸上教室」を開催し、これは参加者の健康増進と競技力向上に貢献することで、地域スポーツの振興を図ることを目的とするもので、今回が第 10 回目の開催となり、小学生男女 119 名（応募総数は 141 名 前年度 119 名）が午前の部と午後の部に分かれてそれぞれ参加した。

教室では、山陽特殊製鋼陸上競技部の現役選手や午後の部では特別ゲストに田中希実選手を迎え、ストレッチから走り方のコツなど、6 種類のワークアウトレッスンを受け、最後に、参加した子どもたち全員と田中選手や陸上部選手と一緒にチームに分かれて、1 周約 600m のミニ駅伝を行い、子どもたちの懸命な走りで会場は大いに盛り上がった。

3. 文化の普及及び啓発に関する事業

◇◆ 市内小学校へ図書の寄贈 ◇◆

- ①寄贈内容 365 冊 743 千円（目録代含む）
- ②寄 贈 先 23 校（別紙ご参照）
- ③寄贈時期 2025 年 10 月



④実施内容

子どもたちが本を通じて多くの知識を吸収し、豊かな人間性を身に付け、将来の人間形成の礎となる場を提供すべく、子どもたちにとっての一番身近な図書館である学校図書館の一層の活性化に向け、姫路市内の小学校に希望図書を寄贈するもので、寄贈校 23 校を代表し、当財団理事長から、城陽小学校・西川 にしかわ やすなり 康成校長に対し、11/12（水）に寄贈図書の目録贈呈を行った。

- ⑤閲覧状況 寄贈図書活用状況報告書（別紙“城陽小学校”提出分ご参照）

◇◆ 文化講演会の主催 ◇◆

- ①運営費用 1,415 千円
- ②開催時期 2025 年 5 月 21 日（水）
- ③開催場所 アクリエひめじ 中ホール
- ④開催内容

◎演題『ベストを尽くす思考
～裏方の流儀～』

◎講師 進藤 大典 氏
(実業家 ゴルフ解説者)



⑤実施内容

講演会には平日の昼間にもかかわらず、385 名の方々が参加され、盛会裡に開催することができた。

今回の進藤大典氏は、あの松山英樹プロのキャディーも務めたことがあり、多くのゴルフファンが男女を問わず講演を楽しみにしていた。講演の内容は、トップ選手の人前では見せない表情や影の努力を話し、その能力を引き出すために裏方として行ってきたことなど、来場者に理解しやすく、「なるほど」と思わせる内容で、聴講者を講演に引き込むものであった。また、視覚的にも整理された資料をスクリーンに映し出し、興味深く楽しめる講演であった。

TVやラジオ番組にも多数出演している講師は、時にジョークを交えた内容で会場を楽しめる雰囲気になり、1時間30分を超える長い講演にも拘わらず、聴講者は熱心に耳を傾け、本講演会は非常に盛況に幕を閉じた。